



防災コーナー

●ご紹介する内容

今回は、冬の防災などについてご紹介します。
●冬は自然災害の被害を拡大させる

皆さんは「災害被害想定」という言葉を聞いたことがあると思います。その被害規模のシミュレーションに大きな影響を及ぼす要素が、季節や時間帯の違いです。参考までに、平成二十七年青森県地震・津波被害想定調査によれば、最大クラスの地震・津波が夏の昼に発生した場合、深浦町の予想死者数は二千九百名、一方、真冬深夜では三千七百名と後者が約三十パーセント増えており、季節や時間帯が変わるだけで災害リスクが著しく高まることが判ります。

そこで、災害リスクが高まる要因と対策を考えると以下のとおり

- 原因① ↓冬は寒さで動作が緩慢となり、また外へ出る服装を整えるため時間を要し逃げ遅れが増える
- ↓対策 懐中電灯、防寒着や非常バック、防寒靴などは寝室に置き、重量家具などの転倒対策を講じる
- 原因② ↓家屋への閉じ込めや避難後の低体温症で死亡
- ↓対策 ①の対策に加えて、避難時に努めて濡れないこと
- 原因③ ↓火気を使用している事が多く火災発生率が夏に比べ約二倍
- ↓対策 就寝時の直火の暖房は極力控え、消火器を必ず備える
- 原因④ ↓停電や断水など自宅避難生活による心労から関連死が増加
- ↓対策 常備薬やカイロ、ポット式ストーブなどの準備、車の燃料は常に半分以上に保つ
- 原因⑤ ↓避難所の集団生活によるストレスや感染症による体調不良
- ↓対策 避難直後に使用する衛生用品などを自分で準備

紙面に限り

よめる除雪作業中の事故とその対策

平成25年度の大雪による死者の75%は高齢者
69%は除雪作業中でした

一人での除雪作業は危険です！
地域一斉の雪下ろしなど
除雪は必ず2人以上で！

- 屋根からの転落による死者41%
→安全帯・命綱とヘルメット、すべりにくい靴(厚底は避ける)を着用しよう！
→命綱は使う前によく点検！
→スノーランブは小回りのきくものを使おう！
- 屋根からの転落事故の32%は、
→はしごは必ず固定！
→はしごから屋根への移動時は特に注意！
- 転落死者の55%が現場に墜ちる原因は、
→低い屋根でも油断しない！
- 除雪作業中の作業による死者
→疲労時は作業しない！
- 命を守る除雪中の事故防止の確保
- 作業は家族、とない近所にも声をかけて人以上で！
- 建物のまわりを常に確認して雪下ろし！
- 濡れの日は必ず注意、屋根の雪がゆるんで！
- はしごの固定を忘れず！
- エンジンを使うときは、除雪機の取扱説明書の読み取り！
- 作業の完了後は除雪機を点検して！
- 安全な除雪が行われず、危険な状態になっている場合は、法律の定めに基き市町村長の判断で雪下ろしを行うことが可能です。お困りの際は市町村に問い合わせ下さい。

作成：内閣府(防災)普及啓発・連絡担当 03-3502-6984 / 国土交通省国土政策局地方政策課 03-5253-8404
 「雪下ろし安全ガイド」http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/shingi2_000001.html
 「雪下ろし安全ガイド」http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/shingi2_000001.html

古田さん、100歳を迎える

古田榮吉さんは1921年(大正10)年、**12/25** 岩崎村大字沢辺生まれ。妻のかいさんと結婚し子ども7人、孫7人、ひ孫3人に恵まれました。

古田さんは、海が大好きで、小さい頃から父親の影響で漁師の手伝いをしていたそうで、70歳を過ぎるまで漁師として働きました。

相撲を見るのが好きな古田さん。歌を歌ったり、好きな事をしながら規則正しい生活を送ることが長生きの秘訣だそうです。

この日100歳を迎えた古田さんは、ご家族に囲まれ、とても嬉しそうな顔をしていました。



ご家族と一緒に祝いしました

字の上達を願い「書初め」

書初めには1年の抱負や計画、おめでたい言葉を認め、目標成就や新年をお祝いする意味が込められています。その書初めも町内各地で行われ、納得のいくまで筆を走らせる子どもたち。



このうち深緑教室(深浦公民館内)では10人ほどの生徒が書初めに挑戦。何度もやり直し、先生からOKをもらおうと「やった〜、よかった」と安堵の声も漏れていました。今年も上達する事間違いありません。



あり、全ての原因・対策を書き尽くせませんでした。が、季節構わず起きる災害の被害は、特に冬に拡大するということを御理解いただけたかと思えます。

●冬特有の災害リスク

冬の特性は、端的に申し上げれば寒さと積雪です。そこで、雪が原因で命の危険をもたらす例を挙げると、除雪中の事故や雪崩による事故です。町でも例年起きている①屋根からの転落②屋根からの落雪③融雪溝等への転落④除雪機等の事故⑤除雪中の心筋梗塞等の発症があり、特に注意が必要です。対策のポイントは、次のとおりです。

・除雪は家族や近所一緒に二名

アプリで簡単！
防災放送の内容が確認できます！

下記QRからインストールしてください。詳しい設定方法は4月16日発行の「深浦町防災行政情報伝達システム」紹介パンフレットをご確認ください。

アンドロイド用

iPhone用

以上で

- ・屋根の下には入らない(緩んでいるときは特に注意)
- ・梯子を使う場合は必ず固定
- ・ヘルメットと命綱を使い携帯電話も携帯しながら行う
- ・除雪機を触る場合はエンジンを切ってから(お子さんお孫さんなどの動きにも注意)
- まとめ

冬の事故は、油断や慣れ、注意力散漫から起きやすくなります。冬そのものが災害リスクを高めている事実にも留意しながら、生活を送りたいものです。

(総務課消防防災係)
参考 首相官邸ホームページ

大切な御縁をいただいたお客様に ~ありがとう~ と言われる仕事を心掛けています。

家族葬から一般葬・社葬までご予算に応じた御葬儀を提案・施工いたします。

厚生労働省認定
1級葬祭ディレクター在籍店

株式会社 深浦葬祭
Fukaura Funeral Service

霊安室(兼 家族葬スペース)完備

病院・施設等からの搬送は安心の緑ナンバー車で！
「一般貨物自動車運送事業(霊柩)第497号」
365日・24時間受け付けております。

電話(74)4536 FAX:74-4546

募集員 従業員